

研究室派遣研修 体験談



プログラム名:研究室派遣（2019年度海外インターンシップ）

留学者：電子機械システム工学専攻1年

留学期間:2019年9月3日～11月25日（約3ヶ月間）

受入機関:フランス（リール）

機関名：IUT A de Lille（協定校）

留学内容:主幹校の八戸高専によるプログラムへ参加（授業・プロジェクト等），
キャンパス案内，留学生同士の交流パーティー



留学までの流れ

2019年3月：研究室派遣研修申し込み

4月：フランスへの派遣決定

4月以降：海外旅行保険手続きなど
事前学習（英語など）

8月：留学開始

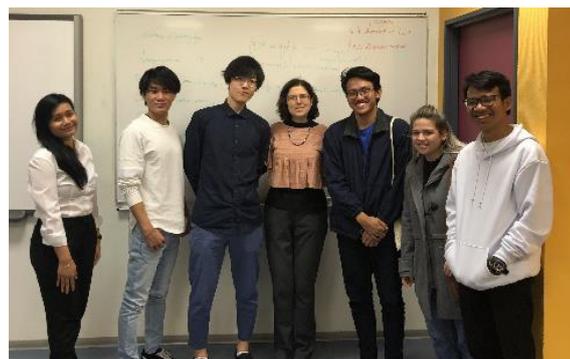


IUT A de Lille 校舎

留学先での生活

・八戸高専主幹のプログラムに参加するため、授業や計画されたプロジェクトを行う。（研究室へ所属して研究を行うものではない）

・秋休み、土日を利用して多くの観光地を訪れ、衣食住のフランスの文化を体験できた。



フランス語の授業にて

良かったこと・得られたこと

- ・留学生を多く受け入れている学校なのでいろいろな国の人と関わることができた。
- ・フランスの学生と共に授業を受け、学習の様子や IUT の学校の様子などを実際に見て知ることができた。
- ・海外で初めての一人暮らしをすることで、自分への自信になった。
- ・日本の良さを改めて強く感じた。



授業を一緒に受けた学生たち

注意すること

- ・担当の教授が多忙で指示を待機している時間が多いため、教授にやりたいことをどんどんアプローチして自分でやることを見つける。
- ・外出するときはスリ・盗難に特に注意する！！
- ・物価が少し高いため買い物には注意する。
- ・会話する際に『Bonjour』『Au revoir』『Merci』を忘れない。



寮の部屋

感想

現地の学生や他の留学生とも積極的にコミュニケーションをとったり、フランスの学生と一緒に授業を受け IUT の様子を実際に見て知ったり、プロジェクトに対して意欲的に取り組むことができたりなど様々な貴重な経験を得た。また、海外で初めての一人暮らしをしたことや、日本とは異なる文化のフランスで衣食住を経験したり、多くの観光地を訪れることができたことは、一生の思い出となった。



パリ



ストラスブール

モンサンミッシェル

